

## 1. 単元名 「青木村のホタルマップをつくろう」

## 2. 単元設定の理由

子どもたちは、社会科の「学校のまわり」の単元で、自分の住む地区の自慢探しをもとにした絵地図づくりを通して、様々な地域の文化遺産や自然等のよさに目を向けていくことができた。その中で新たな発見をしたときの子どもたちの表情はとても生き生きとしていた。そんな姿から、総合的な学習の時間でも、青木の地域の学習を題材としてさらに学習を深めていきたいと考えた。その一つとして、まず、子どもたちの自慢の中にも登場したホタルについて話題にしたところ、非常に関心が高く、再びホタルについて調べてきた子どももいた。

昨今、夏の夜にホタル狩りをするという昔では当たり前の姿がなくなりつつあり、現在はホタル見学がイベント化されているような状況である。ホタルは今や身近な生き物ではなくなってきている。しかし、青木にはホタルが多く見られ、その生態を知ることで、自分たちの住む環境に目を向け関心を持ったり、関わったりしようという意欲が生まれるのではないかと考える。また、ふるさと青木の良さを実感することにもつながっていくことになると思う。そこで、青木の自慢の一つでもあるホタルについて調べていかせたいと考えた。この学習の中で体験するさまざまな活動が、自然との関わりを深め、地域を知り、また環境を守っていこうとする意識につながると考え、本題材を設定した。

## 3. 単元の目標

ホタルについて調べることを通し、地域を流れる川や水路等に関心を持ち、ホタルのすんでいる川や水路等を探しマップに表す。この活動から、生き物と私たちのくらしがつながりを持っていることに気づき、自分たちが住んでいる地域の自然に興味を持ち、自然を守ろうとする気持ちを持つ。

## 4. 単元の評価規準

単元の評価の観点	観点別評価規準
活動への関心・意欲・態度	ホタルに関心を持ち、意欲的に調べたり、活動したりすることができる。
総合的な思考・判断	ホタルを観察したり詳しく調べたりすることを通して、生命や環境に目を向け、それらが関わり合っていることに気づくことができる。
学習活動に関わる技能・表現	目撃情報調べや観察などで調べたことを友だちと協力しながらホタルマップに表すことができる。
知識を応用し、総合する能力	ホタルを大切にしたり、青木の自然環境を守っていこうとしたりする意識を持つことができる。

## 5. 単元展開

小単元名(時数)	時	主な学習活動	評価
1 ホタルについて調べよう。(6)	1	・ホタルについて知っていることを出し合う。	・ホタルについて見たり聞いたりした経験を発言している。
	5 課外	・ホタルについて調べたり、ホタルに関連した話を見たり聞いたりする。 ・本(インターネット) ・VTR(DVD) ・家の人から	・家の人にホタルについて尋ねる。 ・本、インターネット等でホタルについての情報を見つけている。
2 ホタルのことを知り、ホタルを	1	・青木自然を守る会会長沓掛さんの話をお聞きしよう。	・青木自然を守る会会長の話から、青木のホタルの今昔や、

観察しにいこう。 (3+課外)	課外	・ホタルがすむところ(田沢温泉)を見に行こう。	・会の努力や工夫などに気づける。 ・ホタルを見るときに気をつけなくてはいけないことが分かる。 ・ホタルを探し、ホタルの様子を注意深く見ている。
	2	・ホタル観察で見たことや気づいたことをまとめよう。	・話を聞いて分かったことや感想などがまとめられる。
3 青木のホタルのすんでいる川を探そう。(課外)	課外	・家の近くの川などを調べ、目撃情報をまとめる。	・目撃情報のプリントに目撃場所やホタルの数、様子等をまとめられる。
4 みんなで目撃した情報をもとにホタルマップをつくろう。(5)	5	・ホタルのいる場所をホタルの情報をマップに表そう。(本時)	・集めた情報を発表することができる。 ・集めた情報や、友だちからの情報をもとに地図に書き込むことができる。
5 学習のまとめをしよう。(1)	1	・学習のまとめをしよう。	・青木にホタルがたくさんすめるようにするにはどんなことができるか考えられる。

## 6. 本時のねらい (15時間中第13時)

ホタルの目撃情報を発表し合い、どこにホタルが見られたかの情報を得てきた子どもたちが、地区ごとに分かれ、目撃数により大きさの変化をつけながらシールを貼ったり情報カードに書き込んだりすることを通してデータを基にしたホタルマップを作り上げることができる。

## 7. 指導上の留意点

- ①マップを用意するが、児童にわかりやすくするためになるべく縮尺を大きなものにする。
- ②情報カードには、目撃した時の様子も含め、場所が詳細に分かるように絵地図の中に目印となるものを必ず入れさせるようにする。

## 8. 展開

- ①本時の課題をつかむ。「今まで集めた目撃情報をもとに、ホタルマップをつくりあげよう。」  
(2分)
- ②みんなで確認し合った目撃情報を振り返る。(3分)
  - ・それぞれの地区ごとに、得た情報の確認をし合う。
- ③地図に記入していく方法を確認する。(5分)
- ④地区ごとに分かれマップを作り上げる。(25分)
  - ・数による分布をシールで貼る。
  - ・各地点の細かな様子等を情報カードに書き込む。
- ⑤完成した地図の発表をする。2～3の地区で。(5分)
- ⑥本時の活動を振り返る。(5分)



印刷

### 大井手口橋

名称	大井手口橋
町名	江迎町乱橋
日時	5月29日 20:10
目撃数(匹)	200
駐車場の有無	無
管理番号	2014053012

### 地図

